



JR 東水戸

JR 東水戸 水戸地方本部
発行責任者 村田 祐一
編集 集 情宣部担当

2026.2.23

No.44

申5号『「2026年3月ダイヤ改正」および「浜通りエリアの業務の見直し」について』団体交渉実施！③

⑧ 水郡線平日832D及び休日845Dをツーマン運転で実施すること。

組合：水戸駅7時～9時着の列車は混雑することから、平日832Dはツーマン運転を実施すること。

会社：現状2両で乗り切れない訳ではない。また多くのお客さまが水戸駅で下車する。仮に混雑する場合でも全ドア扱いができる体制を整えたため、ワンマン運転で行っていく考えである。今後も推移を見ていく考えである。

組合：休日845Dは酔客が多くドア扱いに苦慮している。ツーマン運転を実施すること。

会社：平日845Dはツーマン運転だが、休日は平日と比べて混雑しているわけではないためワンマン運転で行う考えである。ドア扱いは一呼吸おいて行っていただきたい。

⑨ いわき統括センター車掌401行路の拘束時間を短縮するため、仙台統括センターと持ち替えを行うこと。

組合：いわき統括センター車掌401行路の拘束時間を短縮すること。

会社：いわき統括センター内で持ち替えを行い、拘束時間を2時間ほど短縮した。



⑩ いわき統括センター車掌402行路の245Mから258Mの運用について、仙台統括センターと持ち替えを行うこと。また、夕食の時間を確保すること。

⑪ いわき統括センター車掌403行路の退勤時間を繰り上げるため、仙台統括センターと持ち替えを行うこと。

組合：402行路・403行路はそれぞれ仙台統括センターと持ち替えを行い、改善を図ること。

会社：402行路と403行路は、仙台統括センターと持ち替えを行うことが困難なため、現行案を理解していただきたい。

⑫ いわき統括センター車掌の循環交番について、1つの循環交番とすること。

組合：いわき統括センター車掌の循環交番は1つの循環交番とすること。

会社：循環交番は2組制を予定している。301行路から307行路は水戸駅～仙台駅間が乗務範囲である。401(新名称351)行路、402(新名称352)行路、403(新名称353)行路はいわき駅～仙台駅間が乗務範囲である。今後、いわき駅～水戸駅間の教育を順次実施する考えである。

⑬ 増収と運賃ほ脱対策のため、各統括センター総体で、特別改札や無人駅における精算業務を行うこと。

組合：今年度の特別改札や無人駅における精算業務の実績を明らかにすること。

会社：土浦花火大会や偕楽園花火大会、Jビレッジでのインターハイ、相馬野馬追、袋田の滝の紅葉対応等で特別改札を各統括センター主体で実施した。引き続きポスター掲示等によりSuica利用促進や乗車券類の事前購入の逍遥等に則り取り組んでいく。また、多客やイベントなどにおける駅での特別改札や精算業務については、必要に応じて検討していくこととなる。

組合：多くの旅客が来駅することや乗務員が精算に苦慮しているため、袋田駅に簡易Suica改札機を導入すること。

会社：本社に上申しているが、未定である。放送案内や水戸駅でSuicaが使用出来ない案内サインを設置して対応している。今後も本社に上申する考えである。

⑭ 今施策に伴う異動が発生する場合、ジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

組合：異動が発生する場合、ジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

会社：社員の運用は任用の基準に則り取り扱う。年1回の自己申告書に基づく面談で本人や家族の状況等を把握し、本人希望を把握する。また、日々のコミュニケーションで把握する考えである。

組合：施策のポイントは納得感である。本人の納得感が得られるよう、管理者は努めること。

会社：本人希望を把握するが、必ずしも全てが叶うわけではない。その際は丁寧に説明を行い、納得感を得られるよう努力する考えである。

安全で働きやすい職場をつくり出すため、JR東水戸に結集しよう！